



# 県央・湘南の 環境と共生する都市づくり

No.25

NEWS ○ 2010.1

● 新幹線新駅の実現をめざす、環境共生の都市づくり通信 ●

県民フォーラム「夢はこぶ近未来交通の実現と地域の活性化」の開催結果 **P2~3**

「夢はこぶ新幹線・夢ひらくまち」絵画コンクールの実施結果 **P4**

県央・湘南都市圏の交通アクセス整備に向けた活動との連携した取組み **P5**

環境共生都市づくり事業について **P6~7**

新幹線新駅誘致の横断幕の設置 **P8**



平成21年度「夢はこぶ新幹線・夢ひらくまち」絵画コンクール  
寒川町立寒川小学校1年 関 駿介さんの作品

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会

神奈川県、平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、相模原市、厚木市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町、県市長会、県町村会、県商工会議所連合会、県商工会連合会

## 県民フォーラム 「夢はこぶ近未来交通の実現と地域の活性化」の開催結果

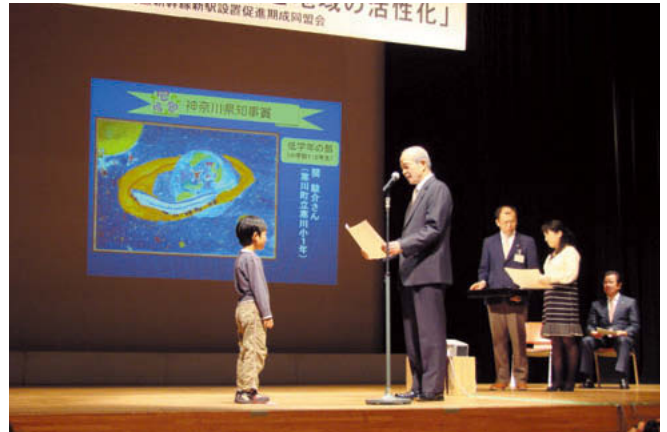
昨年11月15日（日）、寒川町民センターで、県民フォーラム「夢はこぶ近未来交通の実現と地域の活性化」を開催しました。

当日は、240名の方々のご参加のもと、基調講演やパネルディスカッションを行いました。

あわせて、平塚市・寒川町の小学生を対象として実施した絵画コンクールの表彰式も行いました。



山上寒川町長の開会あいさつ



「絵画コンクール」表彰式

### 基調講演「新幹線新駅と交通ネットワーク整備による地域活性化」

法政大学大学院政策創造研究科 黒川 和美教授

#### 県央・湘南地域の交通アクセス整備

神奈川県の中央・湘南地域には幾つかの新しい交通手段が整備されようとしています。

さがみ縦貫道路が間もなく動き始めようとしており、相模線の複線化は県民の長年の夢になっています。

新幹線と相模線の交点である倉見地域への新幹線新駅の設置などによって、縦軸の道路交通の混雑解消がかなり期待されます。

#### リニア中央新幹線の意義

神奈川県にとってのリニアの意義は、交通の新しいインフラができて利便性が高まること、県内にあるリニアに関連する企業にとって大きな価値が生じることが考えられます。

当初、リニアは東京～名古屋間だけに整備されます。のぞみはすべてリニアに代替されると、新幹線は静岡と神奈



川を中心としたものになりますので、これをどのように上手に県民が利用するかが大きなテーマになります。

#### 県央・湘南都市圏の発展のために

これまで湘南側をどう使うかという議論が多くありましたが、宮ヶ瀬ダムや山中湖に続く緑の地域をどのように使っていくかが重要になってきます。県央・湘南都市圏を地価が高くても魅力的に展開するためには、どのような業種が立地すればよいのかが重要なテーマになります。

横浜市の人口は370万人で、小田急沿線の7市の1.5倍の広さですが、1つの市としてのまとまりがあるため、市営地下鉄や港北ニュータウンなどの様々な大きいプランを行うことができます。今後、この地域が成長するためには、横浜のように大きいエリアでのランドデザインを描き、まちをどうしたらいいかを考えていく必要があります。

## パネルディスカッション「交通の近未来像と地域の活性化」

### パネリスト

- 法政大学大学院政策創造研究科教授 黒川 和美
- 慶應義塾大学環境情報学部教授 清水 浩
- 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社  
研究開発第1部長 加藤 義人
- 神奈川県副知事 小野 義博

### 司会・コーディネーター

- アナウンサー 原 良枝

(順不同・敬称略)

それぞれの立場から、新幹線新駅やその周辺の交通ネットワークを整備することにより、地域が活性化することなど、近未来の交通のあり方について議論していただきました。

#### 黒川教授

この地域の公共交通が使われている環境は、混雑などの課題が未だ解決されていません。鉄道がもっと便利で居心地のいい交通手段になり、日常生活で豊かに利用するための更なる工夫が必要です。

#### 清水教授

鉄道は自動車と比べて環境にやさしく、省エネの乗り物であるため、今後も広く使われることが大事です。

新幹線新駅へのアクセスとして電気自動車や電気バスが普及すれば、住みやすく、使いやすい交通手段になります。

#### 加藤部長

リニア中央新幹線が実現すると、3大都市圏がひとつになり、日本経済を牽引していく期待が持てます。

今後、地域発展のためには高速道路、新幹線、リニアに加えて地域戦略が必要であり、この地域で環境と地域戦略がどのように結びつか、高い関心を持っています。

#### 小野副知事

県央・湘南地域は高いポテンシャルがあり、新幹線新駅設置により大きな経済効果も見込まれている。ぜひとも新駅を実現させ、交通を活性化する必要があります。

今後も、期成同盟会として新駅の要望活動等を行うとともに、県民の意識の高まりも醸成していきたいと考えています。



パネルディスカッションの様子



清水教授(左)・加藤部長(右)



小野副知事(左)・黒川教授(右)

この他、会場では絵画コンクール応募作品、交通アクセス整備やツインシティ整備に関する展示を行いました。



絵画コンクール応募作品展示  
(全600作品)



新駅、リニア、相模線など  
交通アクセス整備に関するパネル展示



ツインシティ整備の取組み、  
企業・大学等の活動のパネル展示

講演やパネルディスカッションの詳細な内容や、当日ご参加の方々からいただいたご意見を、同盟会ホームページで紹介しています。


<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/kendosomu/kankyoku-kyousei/shin-eki/21forum.html>

## 平成21年度「夢はこぶ新幹線・夢ひらくまち」 絵画コンクールの実施結果

絵画コンクールは、平塚市と寒川町の小学生を対象に、身近に新幹線を感じることににより、どのようなまちができればよいかについて、新しい「まち」の将来の姿を「夢はこぶ新幹線・夢ひらくまち」というテーマで、1枚の絵に表すことを目的としています。

平成21年度は、30校600作品の応募がありました（低学年の部213作品、中学年の部235作品、高学年の152部作品）。

ここでは、知事賞などを受賞した作品を紹介します。

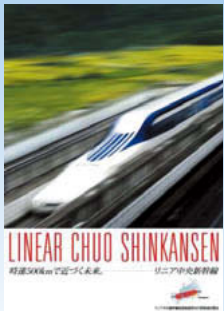
	小学年の部 (小学校1・2年生)	中学年の部 (小学校3・4年生)	高学年の部 (小学校5・6年生)
神奈川県知事賞	 関 駿介さん (寒川町立寒川小1年)	 樺澤 真子さん (平塚市立富士見小3年)	 梅村 玲花さん (平塚市立なでしこ小6年)
平塚市長賞	 太田 大海さん (平塚市立なでしこ小2年)	 岩田 琉汰さん (平塚市立横内小4年)	 伊藤 百音さん (平塚市立なでしこ小6年)
寒川町長賞	 望月 秀太さん (寒川町立旭小2年)	 山崎 蒼太さん (寒川町立寒川小4年)	 戸川 風華さん (寒川町立旭小5年)
ツインシティ賞	 成松 まりえさん (平塚市立中原小2年)	 大久保 英貴さん (寒川町立小谷小4年)	 毛藤 ひかりさん (寒川町立旭小6年)

# 県央・湘南都市圏の交通アクセス整備に向けた活動との連携した取り組み

## リニア中央新幹線の建設促進と駅誘致

リニア中央新幹線は、東京都から甲府市付近、名古屋市付近、奈良市付近を經由し、大阪市までの約500kmをリニアモーターカーによって約1時間で結ぶ新たな新幹線です。

県及び市町村等からなる「リニア中央新幹線建設促進神奈川県期成同盟会」では、リニア中央新幹線の早期建設と県内への停車駅設置を図るために、沿線の各都府県と連携を図りながら、国等への要望活動を行うとともに、広報活動に取り組んでいます。



### 講演会「リニア中央新幹線と未来創造」 (平成21年12月20日(日)相模女子大学)



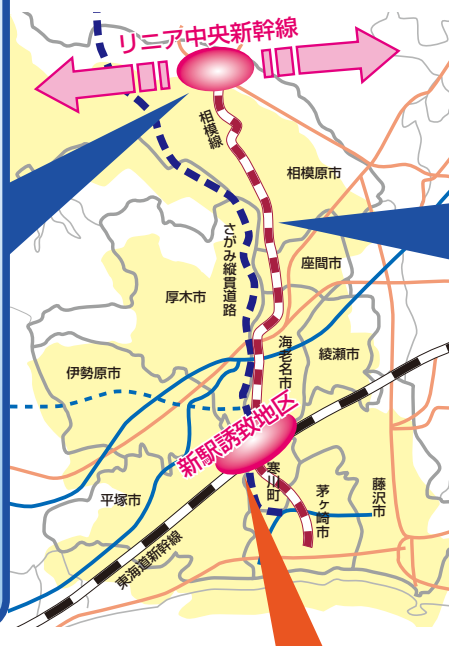
一橋大学大学院商学研究科教授 山内弘隆氏による講演



講演会の会場で、新幹線新駅や相模線のパネルを展示

県央・湘南都市圏の交通アクセスの整備については、新幹線新駅とリニア中央新幹線の駅を誘致して、全国との交流連携の窓口となる二つのゲートを形成するとともに、これらをつなぐ相模線などの南北軸の強化により、ネットワーク型都市圏の形成を目指しています。

東海道新幹線新駅及びリニア中央新幹線、相模線複線化に関する各期成同盟会は、それぞれの関連イベントにおいて、パネル展示を相互に行うなど連携したPR活動をしています。



## 相模線複線化等の促進

現在の相模線は、首都圏では数少ない単線で運行されており、速度や本数などのサービスレベルが低い状況にあります。

このため、県及び沿線市町等からなる「相模線複線化等促進期成同盟会」では、複線化の早期実現と沿線地域の発展をめざして、関係機関に対する要望活動をはじめ、沿線ハイキングなどの様々な活動を行っています。



### 相模線沿線ハイキング - 茅ヶ崎コース- (平成21年10月17日(土)JR茅ヶ崎駅周辺)



茅ヶ崎駅北口からスタートして、周辺ハイキングを実施



茅ヶ崎駅北口ペDESTリアンデッキで、新幹線新駅やリニアのパネルを展示

## 東海道新幹線新駅の誘致

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会では、この地域の皆さんの生活がより便利で快適となるよう、寒川町倉見地区への新幹線新駅誘致に取り組んでいます。

また、その受け皿として、相模川を挟んだ寒川町倉見と平塚市大神の両地区を環境共生モデル都市「ツインシティ」として整備に取り組んでいます。

### 県民フォーラム「夢はこぶ近未来交通の実現と地域の活性化」

(平成21年11月15日(日))寒川町民センター

※県民フォーラムについては2~3ページをご覧ください



県民フォーラムの会場で、相模線やリニアのパネルを展示

絵画コンクール応募作品は、展示などを行うことにより、新駅誘致活動に活用しています。



湘南平塚七夕まつり(7月2日~5日) 平成20年度入賞作品を竹飾りで掲示



平塚市美術館 (10月29日~11月1日)



寒川町民センター (11月15日~11月19日)

# 環境共生都市づくり事業について

県では、平成14年4月から「県央・湘南都市圏環境共生モデル都市づくり推進要綱」により県央・湘南都市圏のまちづくり事業において、「自然が有する機能や魅力」を生かし、「環境への負荷の低減」「環境とのバランスのとれた交通計画」及び「地域アメニティの創出」に配慮した環境共生の取り組み導入を促進しています。

平成21年に、この推進要綱に基づき環境共生の取り組み導入を行った2つの事業について、「環境共生都市づくり事業」に認証しました。

【問合せ】神奈川県県土整備部県土整備総務課環境共生都市整備担当 電話 045-210-6036

## 平塚市西部福祉会館整備事業

H21.10.19認証



知事が大蔵市長に認証マークを交付しました

平成22年4月1日オープン

【事業者】平塚市

【事業の目的】高齢者及び障がい者が生きがいを持って活動し、ふれあえる場とする。高齢者の健康増進、介護予防等の活動ができる場とする。子育てについて相談したり、親同士・子ども同士がふれあえる場とする。など

【実施区域】平塚市公所 868 番地

【事業規模】敷地面積 4,039.10m<sup>2</sup>

【施設の内容】地域活動室、子育てサロン、福祉ショップ、多目的ホール等

【主な環境共生の取り組み】建物中央の光庭（ひかりにわ）による自然光利用、太陽光発電設備の導入、雨水利用など



**県立花と緑のふれあいセンター特定事業** H21.12.18認証

平成22年3月1日オープン



かな  
「花菜ガーデン」全体図



事業者に認証マークを交付しました

**【事業者】** 神奈川県、株式会社かながわGAパートナーズ  
**【事業の目的】** 県民が花き園芸その他の農業に親しみ、それらの大切さを理解することを促進する。花と緑を暮らしの中に取り入れるための情報を提供する。  
**【実施区域】** 平塚市寺田縄 496 番地 1  
**【事業規模】** 敷地面積 約 92,000m<sup>2</sup>  
**【施設の内容】**  
 <フラワーゾーン> バラ、クレマチスの各コレクションなど8つのテーマを持つ庭、芝のセンターフィールド、「チャペックの家と庭」など  
 <アグリゾーン> 農業体験学習のための畑、水田、果樹園、こどもサイズの「キッズビレッジ」、「キッズファーム」など  
 <メイン棟> 四季ギャラリー、花菜ライブラリー、クラフト実験室、ショップ、レストランなど  
**【主な環境共生の取組み】** 省エネ型の照明、空調換気、給湯設備及び動力設備の導入、来場者用駐車場に太陽光発電照明設備を設置、剪定枝等の堆肥化・ガーデン資材への活用など（28の取組みを導入）

**【環境共生都市づくり事業認証マーク】**

認証マークの中央には県土・県民を表す神奈川県のシルエットを配し、その外側には自然環境を象徴する太陽、森、水、そしてそこに生きる動植物を描いて、環境と共生する都市を表現しています。

**【活用方法】**

認証マークの磁気データをお渡ししますので、事業実施場所での表示、広報用のパンフレットへの印刷など、様々な方法で活用していただくことができます。



「県央・湘南都市圏環境共生モデル都市づくり推進要綱」の内容は下記ホームページでご覧になれます。  
 神奈川県県土整備部 県土整備総務課のホームページ  
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/kendosomu/kankyou-kyousei/>

# 新幹線新駅誘致の横断幕の設置

新幹線新駅誘致の普及啓発活動の一環として、新駅誘致地区の周辺道路などに横断幕を設置しています。



③ 中新田小学校入口歩道橋 (海老名市内 県道46号)



④ JR倉見駅隣接 日鋳金属(株) 社有地内 (寒川町内)



⑤ 寒川地下道 (寒川町内 県道46号)



① 上戸田歩道橋 (厚木市内 県道22号)



**新幹線新駅  
誘致地区**



② 神田歩道橋 (平塚市内 国道129号)

## 神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会について

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会（平成8年5月発足）では、寒川町倉見地区への東海道新幹線新駅の誘致活動を行っています。同盟会を構成する県市町の窓口は、次のとおりです。

県・市町担当窓口			厚木市	まちづくり計画部都市政策課	046-223-1511(代)
神奈川県	県土整備部県土整備総務課	045-210-6038(直)	伊勢原市	都市部都市総務課	0463-94-4711(代)
平塚市	まちづくり事業部まちづくり事業課	0463-23-1111(代)	海老名市	まちづくり部駅周辺対策課	046-231-2111(代)
藤沢市	計画建築部都市計画課	0466-25-1111(代)	座間市	企画財政部政策課	046-255-1111(代)
茅ヶ崎市	都市部都市政策課	0467-82-1111(代)	綾瀬市	企画部企画課	0467-77-1111(代)
相模原市	まちづくり計画部都市交通計画課	042-754-1111(代)	寒川町	都市建設部新幹線新駅対策課	0467-74-1111(代)

お問い合わせ先：神奈川県 県土整備部 県土整備総務課 新幹線新駅設置推進担当

電話045-210-6038 FAX045-210-8879 E-mail (下記ホームページ内の問い合わせフォームをご利用ください)

期成同盟会のホームページはこちら(↓)です。

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/kendosomu/kankyokuousei/shin-eki/index.html>